

家畜共済診療点数表中のA種点数の見直しに関する検討表

当該検討表は、診療に直接必要な医薬品、医療用消耗品等の費用の評価に用いる「A種点数」のうち、最近における経済事情の変化、獣医学、医療機器等の進歩等により、種別ごとに実態との格差が生じている等必要なものについて見直しを行うため、令和2年度病傷給付適正化のための家畜診療実態調査を実施し、その結果をまとめたものである。

種別又は区分の番号及び名称	備考の番号	現行の A種点数	見直し後の A種点数	見直しの理由	方針案
1 初診、2 再診、4 滞在 診、5 立会診				飼養衛生管理基準の強化に合わせて消毒、衣服、靴、手袋、マスク等の経費の見直しが必要。	変更しない。
3 往診				往診に時間がかかるようになり、さらに車両、保険料、燃料費が高騰しているの見直しが必要。	本委員会における調査審議結果を踏まえ、必要に応じて対応。
第4検査料の種別全て			各1点追加	新型コロナウイルス感染症の影響により使い捨てグローブや消毒用資材が高騰したため。	変更しない。
第4検査料の一部の種別				検体検査を外注するのが普通になっているので、外注にかかるコストで点数を見直すべき。	変更しない。
11 乳汁ケトン体検査	1	27	32	試験紙の単価（1枚当たりの価格）が現行点数を上回っている。	変更しない。
18 血液一般検査		22	30	ノンシアン法により測定する機種に変更したところ、従来より多量の希釈液を必要とするようになったため。	変更しない。
19 血液顕微鏡的検査		22	30	開封後の染色液の劣化が激しいため。	変更しない。
20 血液生化学的検査 (1)		25	35	試薬、生化学自動分析装置の光源ランプが高価であるため。	変更しない。
20 血液生化学的検査 (3)	2	13	39～45	・βヒドロキシ酪酸を測定するための電極の単価が現行点数を上回っている。 ・ポータブル測定器の本体価格が約1万円、測定チップが約405円かかるため。	本委員会における調査審議結果を踏まえ、必要に応じて対応。
23 寄生虫検査	2	101	120	検査キットの単価が現行点数を上回っている。	本委員会における調査審議結果を踏まえ、必要に応じて対応。

種別又は区分の番号及び名称	備考の番号	現行の A種点数	見直し後の A種点数	見直しの理由	方針案
24 直腸検査				衣服、手袋等の経費を考慮してほしい。	変更しない。
第5注射料の種別全て			各1点追加	・新型コロナウイルス感染症の影響により使い捨てグローブや消毒用資材が高騰したため。 ・シリンジ、点滴装置が高騰しているので見直しが必要。 ・医療廃棄物及び感染性医療廃棄物としての処理料金を追加する。	変更しない。
38 皮下注射、39 静脈内注射	2	26	28～50	・補液管の価格が現行の点数よりも高騰している。 ・安いメーカーが製造を中止し、現在の補液管の価格は税込352円かかるため。 ・補液管の価格が450円/本するため。 ・補液管の単価が440円（税込）であるため。	本委員会における調査審議結果を踏まえ、必要に応じて対応。
44 腰椎注射		78	100	硬膜外針の価格が968円/本で、その他にシリンジ、アルコール綿等も要するため。	変更しない。
第6処置料の種別全て			各1点追加	新型コロナウイルス感染症の影響により使い捨てグローブや消毒用資材が高騰したため。	変更しない。
48 洗浄 乳房内洗浄		37	56～100	・洗浄に使用する生理食塩水1Lが200円、カテーテルが110円、輸液セットが250円であるため。 ・洗浄に使用するカテーテル、留置針等に1,000円程度かかるため。 ・輸液チューブ、生理食塩水、アルコール綿は最低限必要で、現行の点数では足りない。	本委員会における調査審議結果を踏まえ、必要に応じて対応。
54 第一胃内容液投与		12	32	使用するカテーテルは1万円以上かかり、50回程度で使用不能になるため。プラス200円は必要。	変更しない。
58 子宮洗浄 牛		137	300	洗浄液、カテーテル、シリコンチューブ等が必要で、現行の点数では足りない。	変更しない。
59 子宮内薬剤挿入	3	3	20	直腸検査用の長手袋、シリンジ等を使用するため、注射の点数（13点）及び直腸検査の点数（7点）程度は必要と考える。	変更しない。
60 胎盤停滞処置 牛・種豚	1	612	700	分娩後3～5日での往診依頼が多く、剥離困難のため一度の処置で済まず、数回往診する。	変更しない。

種別又は区分の番号及び名称	備考の番号	現行の A種点数	見直し後の A種点数	見直しの理由	方針案
64 外傷治療	1	26	40	近年、針付縫合糸を使用するようになったため。	変更しない。
69 蘇生術		130	65	現在、耐久性があつて破損が少ない蘇生器具が普及している。	変更しない。
		130	200	酸素吸入器及び酸素又は人工呼吸器等を用いるため。	変更しない。
第7手術料の種別全て			各1点追加	新型コロナウイルス感染症の影響により使い捨てグローブや消毒用資材が高騰したため。	変更しない。
74 眼科手術		71	357	眼科手術には特殊な器具器材が必要で高額なため。	変更しない。
86 開腹 第三胃、第四胃切開		431	736	第一胃切開と同額の直接費は必要と考える。	変更しない。
88 ヘルニア整復		116	431	使用する消耗品等のコストは成牛の開腹とほぼ変わらないため。	変更しない。
100 尿道切開手術	1	141	500	フラップ法による尿道瘻形成を行う場合、吸収糸で縫合するため。	変更しない。
106 蹄病手術	2、3	191	300	ギプス包帯は、今の点数に比べて材料費も高く手間がかかる。	変更しない。
	4	139	550	断蹄手術に使用する線鋸の購入額は5,280円であり、現行の点数では大幅な乖離がある。	変更しない。
110 入院		39	100	入院に使用する消耗品のコストが今の点数を上回る。	変更しない。